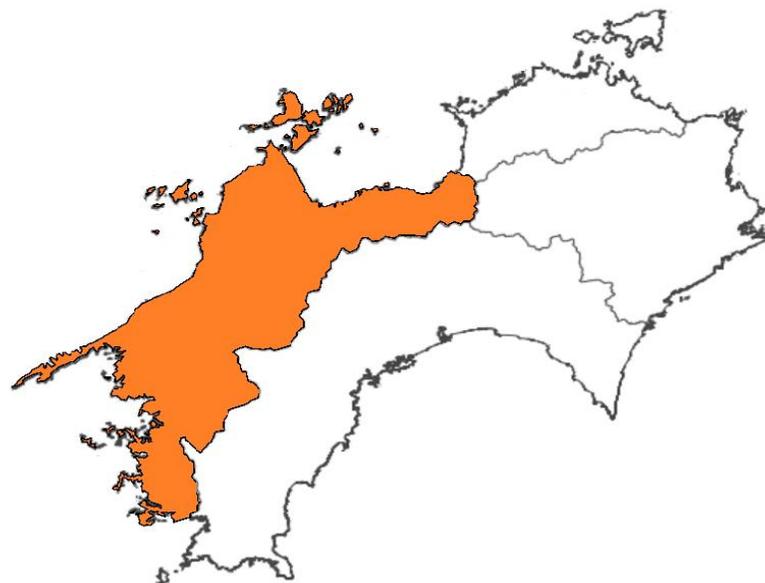


# 愛媛県内経済情勢報告

令和5年10月



財 務 省  
松 山 財 務 事 務 所

# 愛媛県内経済情勢報告

	令和5年7月判断	令和5年10月判断		総括判断の要点
			7月判断との比較	
総括判断	持ち直している	持ち直している	➡	<p>個人消費は、ドラッグストアで順調となっているほか、観光で緩やかに回復しつつあることから、全体としては持ち直している。</p> <p>生産活動は、パルプ・紙で弱含んでいるほか、食料品で持ち直しに向けたテンポが緩やかになっているものの、汎用・生産用機械で緩やかに持ち直しているなど、全体としては一進一退の状況にある。</p> <p>雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。</p>

## 〔先行き〕

先行きについては、所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直しが続くことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

項目	令和5年7月判断	令和5年10月判断	
			7月判断との比較
個人消費	持ち直している	持ち直している	➡
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	➡
雇用情勢	緩やかに持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	⬇
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	➡
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	➡
設備投資	5年度は前年度を上回る見込みとなっている	5年度は前年度を上回る見込みとなっている	➡

※ 5年10月判断は、前回7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

# 個人消費

## 個人消費 持ち直している

- 百貨店・スーパーは、衣料品や身の回り品に動きがみられるほか、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、冷凍食品や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

### 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

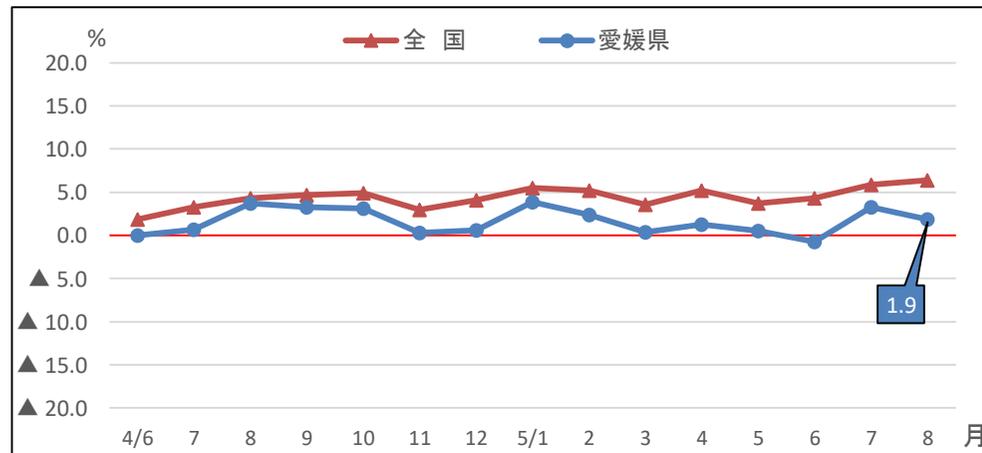
#### 《百貨店・スーパー》

- 客数は外出機会の拡大により増加傾向。百貨店では旅行需要の回復などを背景に衣料品や身の回り品に動きがみられたほか、スーパーでは飲食料品等の売上が伸びている。

#### 《コンビニエンスストア》

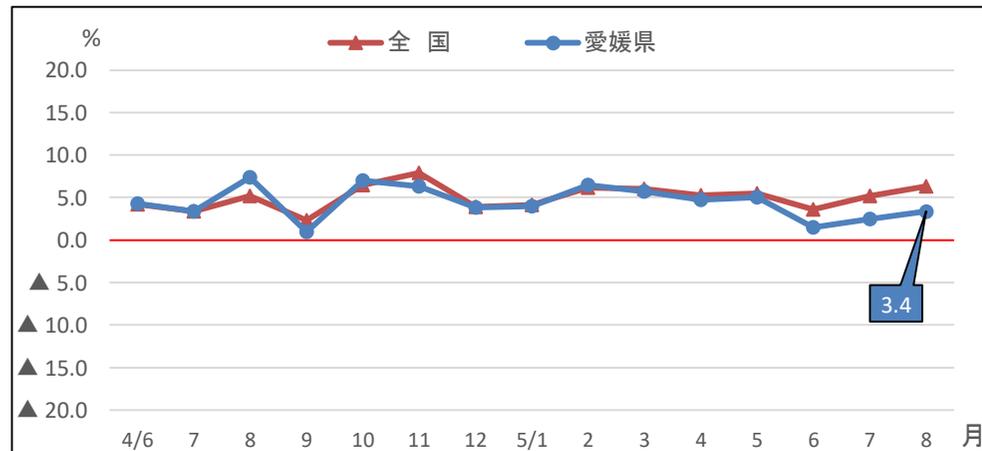
- 外出需要拡大に伴い、来店客数は着実に伸びている。引続き販売強化に注力している冷凍食品や、キャンペーンで販促効果を上げている飲料が好調だった。

### 〔百貨店・スーパー販売状況(前年同月比)〕 (注)全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

### 〔コンビニエンスストア販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

# 個人消費

○ドラッグストアは、化粧品や飲食料品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。

○家電大型専門店は、エアコンや洗濯機に動きがみられるものの、パソコン等の動きが鈍いことから、全体としては弱含んでいる。

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

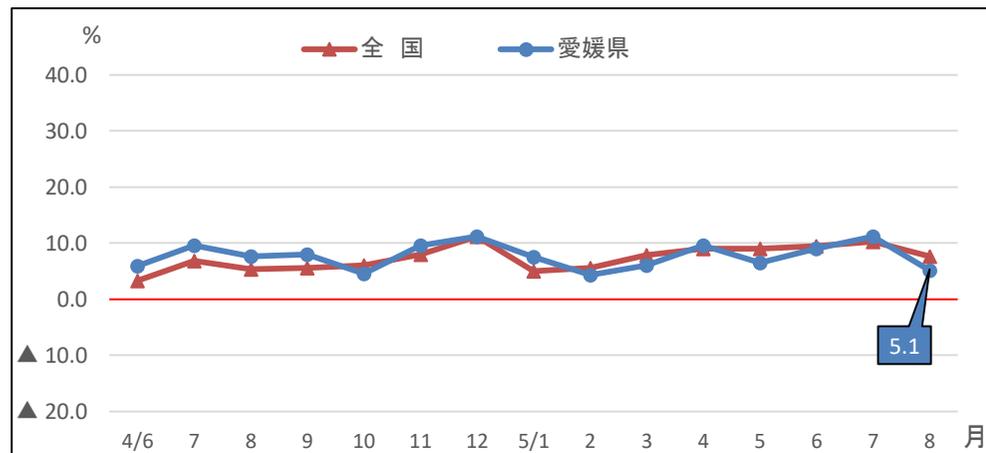
### 《ドラッグストア》

○引続き、取扱いを強化している冷凍食品が好調であるほか、外出機会の増加により化粧品の回復がみられる。

### 《家電大型専門店》

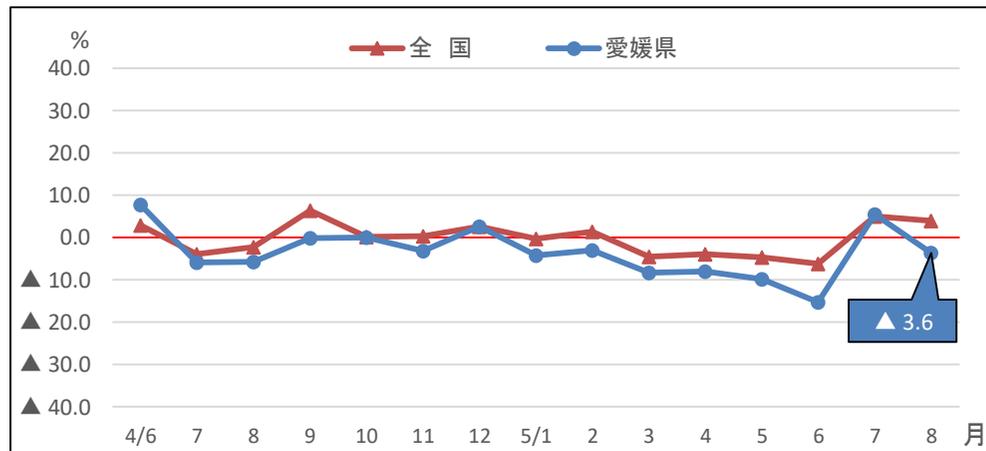
○猛暑によりエアコンの売れ行きが好調であったほか、高機能なドラム式洗濯機も伸びている。一方で、昨年テレワークの普及により好調だったパソコンの動きが鈍くなっている。

## 〔ドラッグストア販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

## 〔家電大型専門店販売状況(前年同月比)〕

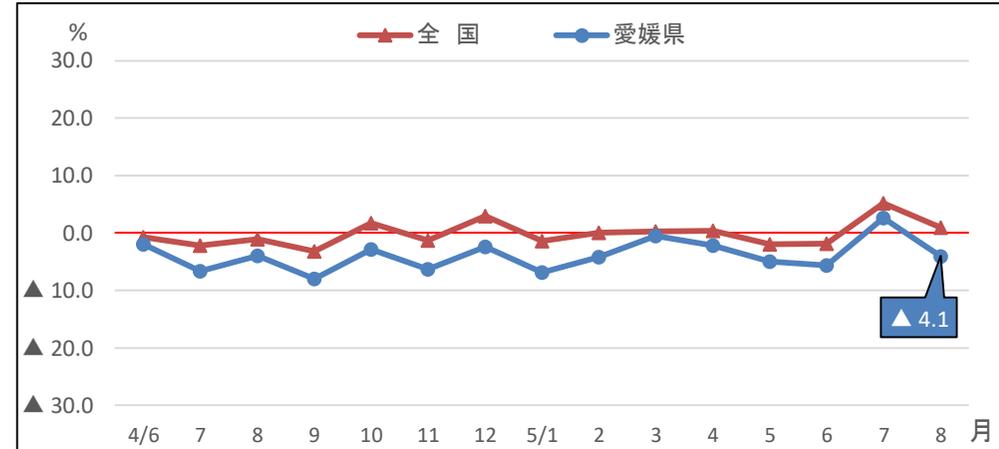


【出所】経済産業省、四国経済産業局

# 個人消費

- ホームセンターは、園芸用品等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれも前年を上回っている。
- 観光は、団体旅行客や外国人観光客の増加がみられ、緩やかに回復しつつある。
- 旅行は、海外旅行は持ち直しの兆しがみられており、国内旅行は緩やかに持ち直している。

## 〔ホームセンター販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《ホームセンター》

- 引続き園芸用品が好調であるほか、外出需要増加によりペット用品やカー用品も伸びている。

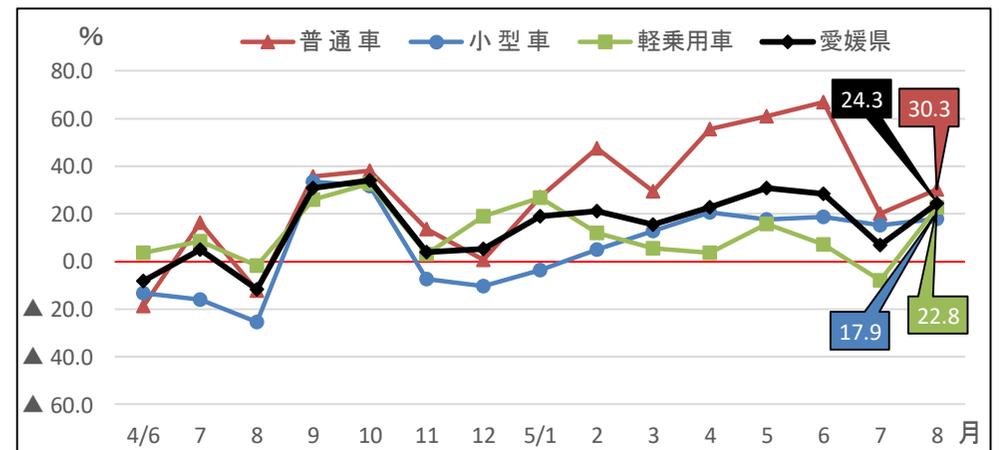
### 《乗用車》

- 部品調達難の緩和などを背景に生産状況が回復に向かっており、登録台数も前年比で伸びている。

### 《観光・旅行》

- 国際線の再開により外国人観光客が多くみられるほか、感染症の影響が弱まってきたことから旅行客が増加している。

## 〔愛媛県の乗用車新車登録・届出台数(前年同月比)〕



【出所】四国運輸局

# 生産活動

## 生産活動

### 一進一退の状況にある

- 輸送機械は、一定量の受注残を維持しており、横ばいの状況にある。
- 汎用・生産用機械は、一定量の受注残を維持していることなどから、緩やかに持ち直している。
- 電気機械は、足踏みの状況にある。

### [愛媛県内地域経済に関する生の声]

#### ≪汎用・生産用機械≫

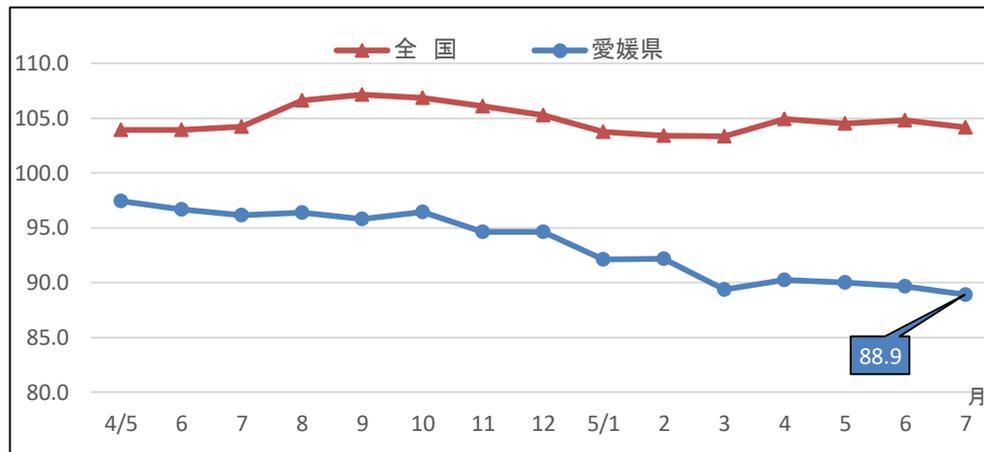
- 一定量の受注残を維持しており、高操業が続いている。鋼材などの原材料価格が値上がりしている。

#### ≪電気機械≫

- 中国市場で需要が落ち込むなどした結果、売上の回復がみられず、生産量を調整している。

## [鉱工業生産指数(3ヶ月移動平均・季節調整済指数)]

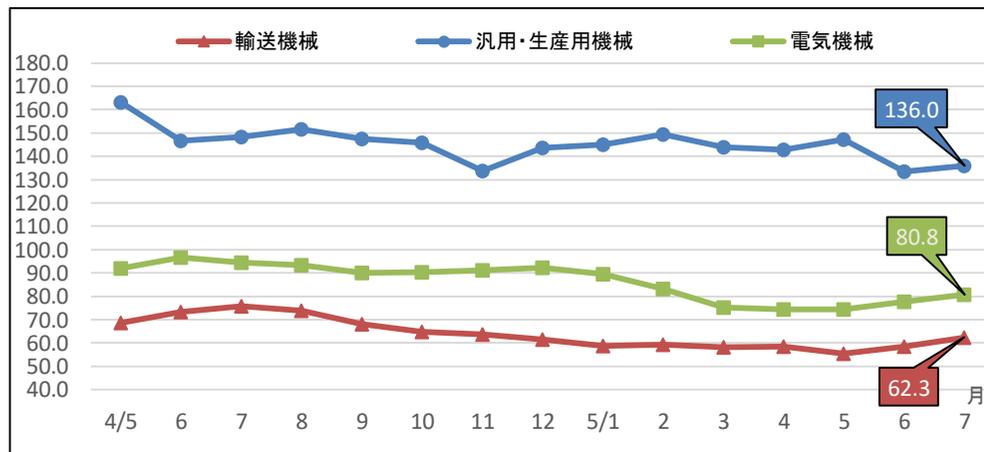
(愛媛県:平成27年=100、全国:令和2年=100)



【出所】経済産業省、愛媛県

## [愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数)]

(平成27年=100)



【出所】愛媛県 5

# 生産活動

- 化学は、横ばいの状況にある。
- 非鉄金属は、一定の操業が続いており、横ばいの状況にある。
- 食料品は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- パルプ・紙は、印刷用紙などの需要に弱さがみられることから、弱含んでいる。
- 繊維は、一進一退の状況にある。
- プラスチック製品は、受注に弱さがみられることから、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《食料品》

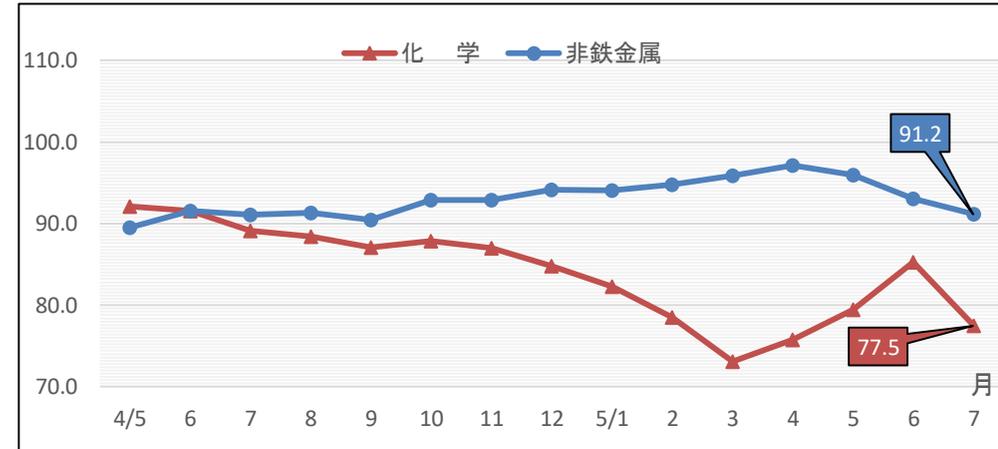
○在庫調整などの理由から、今期は生産量を調整している。

### 《パルプ・紙》

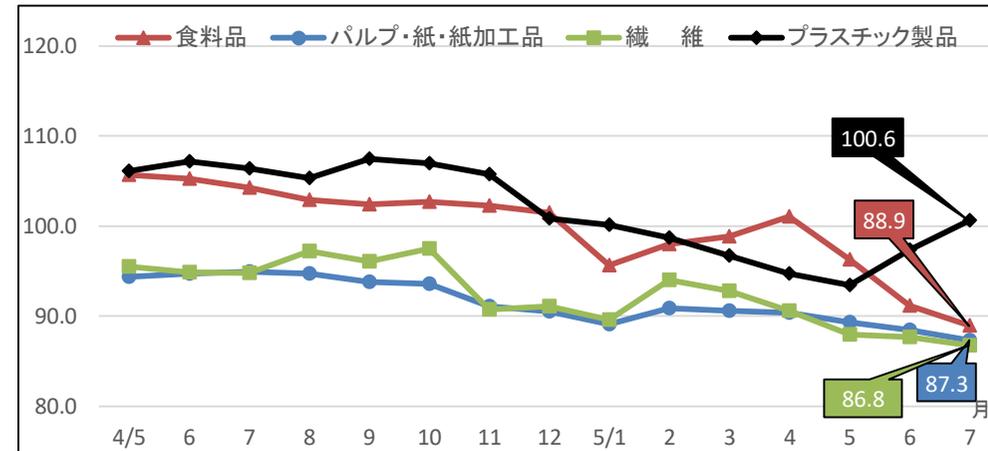
○印刷、情報用紙は、ペーパーレス化など社会の流れにより需要が低下している状況が続いている。

## 〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数)〕

(平成27年=100)



【出所】愛媛県



【出所】愛媛県

# 雇用情勢

## 雇用情勢

持ち直しのテンポが緩やかになっている

○有効求人倍率は、横ばいの状況にある。

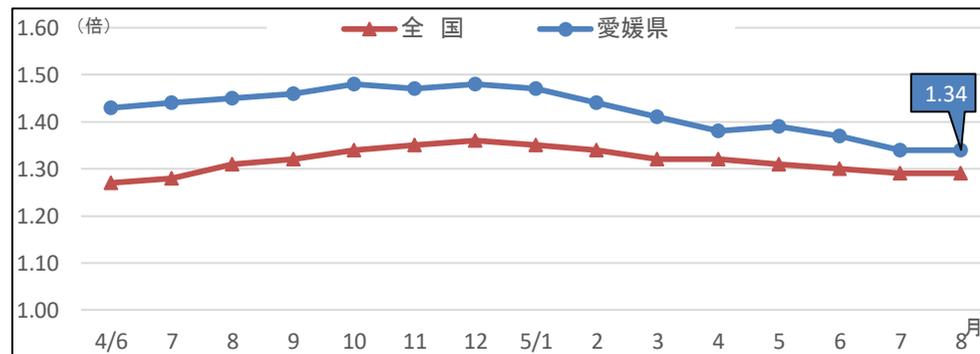
○新規求人数は、前年を下回っている。

[愛媛県内地域経済に関する生の声]

《労働局》

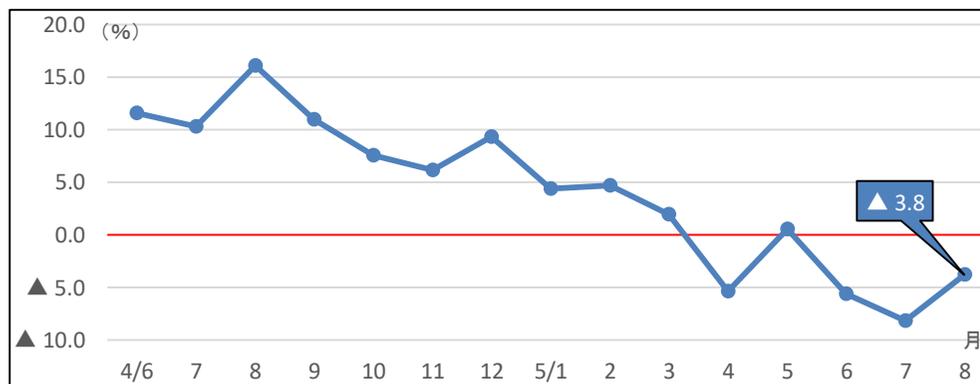
○物価や人件費の上昇が新規求人数に影響を与えている可能性がある。従来から人手不足が続いていた「サービス業」のほか、「製造業」などでも新規求人数が前年同月を下回っており、コロナ禍から回復傾向だった昨年からの反動がみられる。

【有効求人倍率(季節調整値)】



【出所】厚生労働省、愛媛労働局

【愛媛県の新規求人数 (原数値・前年同月比)】



【出所】愛媛労働局

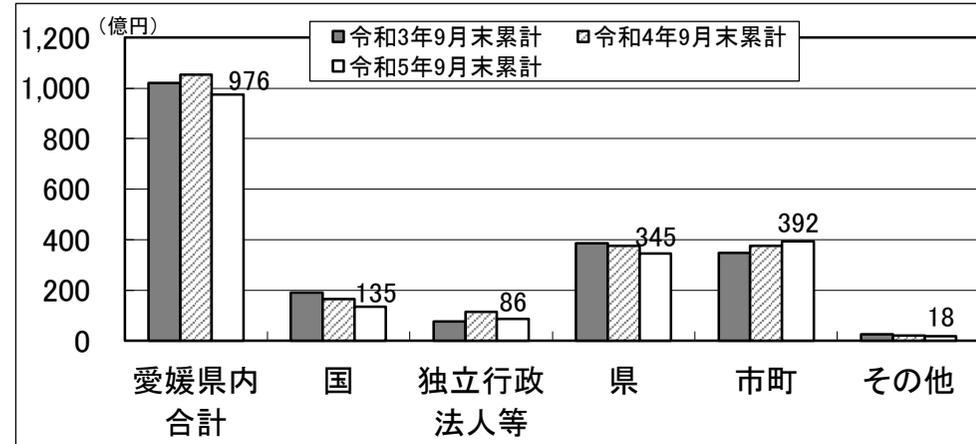
# 公共事業・住宅建設

## 公共事業

前年度を下回っている

○前払金保証請負金額でみると、市町で前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等及び県で前年度を下回っていることから、全体としては前年度を下回っている。

〔愛媛県の公共工事前払金保証請負金額(9月累計額)〕



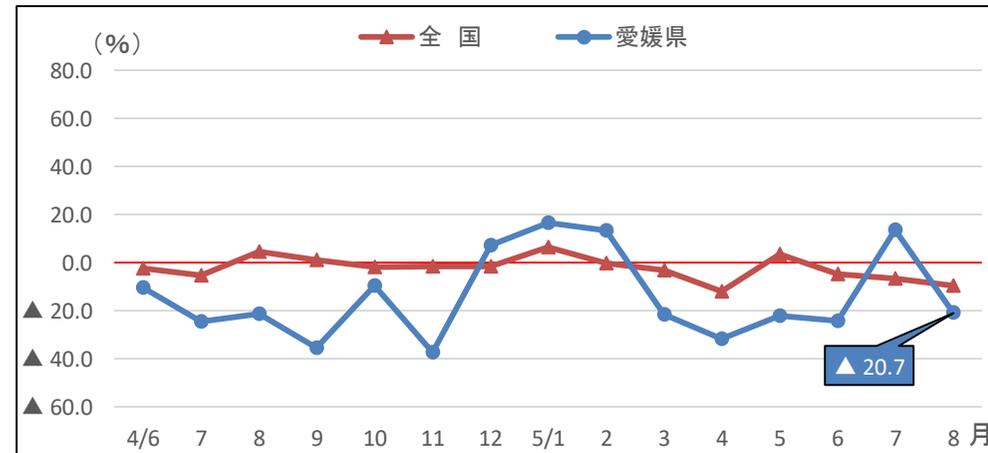
## 住宅建設

前年を下回っている

○新設住宅着工戸数でみると、持家、貸家、分譲のいずれも前年を下回っている。

【出所】西日本建設業保証(株)等

〔新設住宅着工戸数(前年同月比)〕



〔利用関係別着工戸数(愛媛県)〕

	前期(令和3年9月~令和4年8月)				今期(令和4年9月~令和5年8月)				前年同期比 (6月~8月)
	9月~11月	12月~2月	3月~5月	6月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~5月	6月~8月	
持家	1,024	719	781	883	824	819	718	823	▲6.8%
貸家	1,025	397	762	677	611	379	451	542	▲19.9%
分譲	336	182	337	304	283	252	231	237	▲22.0%
合計	2,446	1,298	1,884	1,879	1,745	1,453	1,403	1,629	▲13.3%

※合計は給与住宅を含む

【出所】国土交通省

【出所】国土交通省

# 設備投資・（企業倒産）・（消費者物価）

## 設備投資

5年度は前年度を上回る見込みとなっている

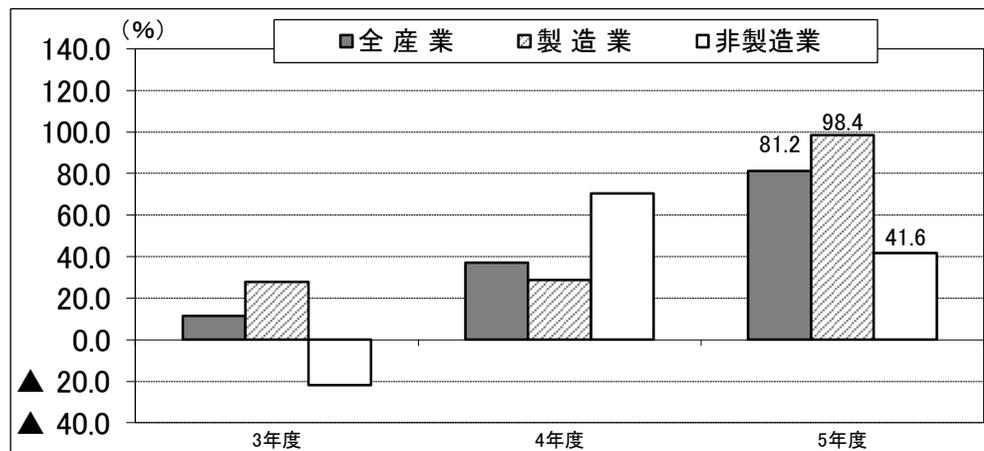
## （企業倒産）

件数、負債総額ともに前年を上回っている

## （消費者物価）

前年を上回っている

## 〔設備投資額 前年度比(愛媛県)〕

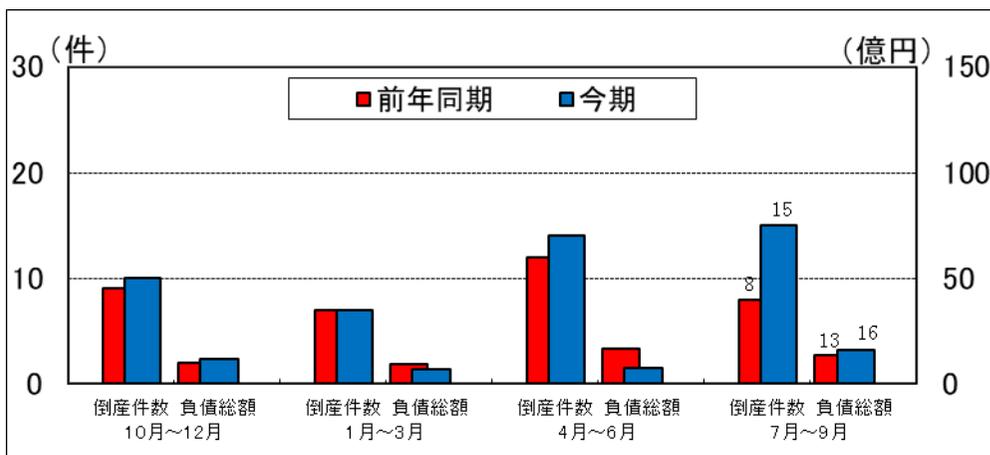


※ソフトウェア含む、土地除く

※令和3年度は令和4年1-3月期、令和4年度は令和5年1-3月期、  
令和5年度見込みは令和5年7-9月期の法人企業景気予測調査結果

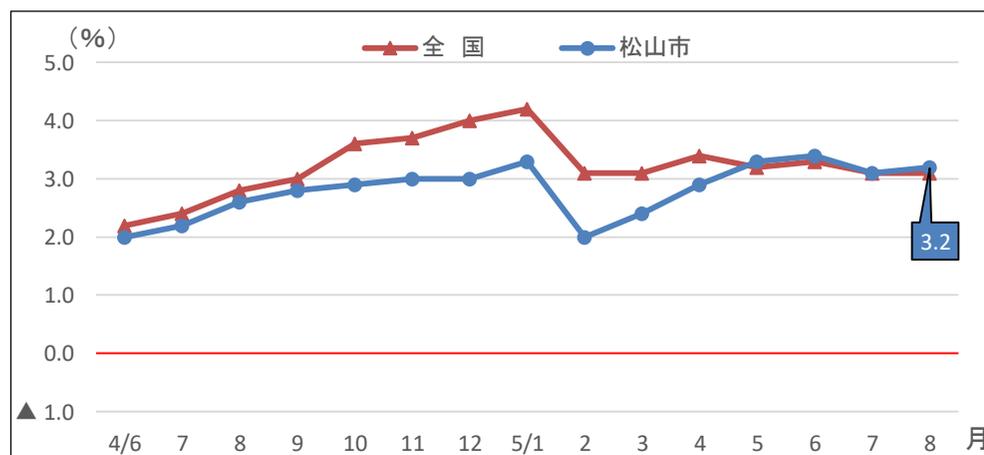
【出所】四国財務局松山財務事務所

## 〔倒産件数、負債総額(負債額1,000万円以上、愛媛県)〕



【出所】(株)東京商工リサーチ松山支店

## 〔消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:前年同月比)〕



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL (089) 941-7185

総務課(内線610)又は

財務課(内線630)へ